

導入時のITリスクを抑えつつ、早期の稼働・運用を実現する

RPA導入におけるガバナンス構築支援コンサルティング

RPA導入の効果を最大化するためには
統制のとれたルールと仕組みの確立が重要です

RPAを取り巻く環境とお客さまの課題

業務の自動化や高度化を実現できるRPAの導入により、内部統制の実現、開発・保守の効率化、セキュリティ・品質の確保、運用の容易化などといった効果が期待できます。また、従来のシステム化では困難だった社内外の情報システム同士をつなぐ、さらには業務部門主導でも比較的容易に導入できるというメリットもあります。

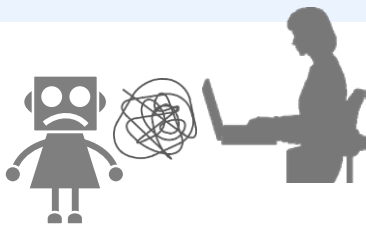
しかしその反面、無秩序な導入や展開によって内部統制上に問題が生じたり、全体の運用が非効率となるなどのITリスクが発生したりする恐れもあります。RPAの導入で期待する効果を得るためには、ガバナンスの整備が重要なポイントとなります。

本格展開を円滑に進めるため、RPAの適用ルール、開発・運用ルールの方針や規定類を整備したいが
取り組み方が分からない…

RPA検討に着手したが、ロボット作成の
不具合や操作ミスで、データの不正
処理、外部へのデータ漏えいリスクが
あるのではないかと危惧している…

RPAの導入で 発生しがちな課題

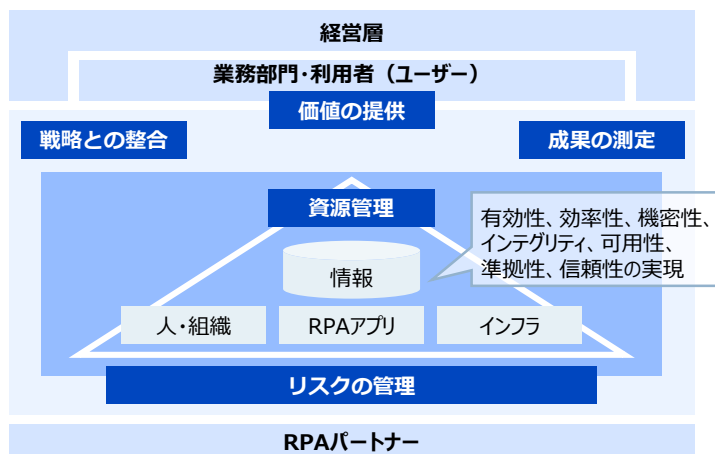
RPAの試行を始めたが、導入部門の拡大で野放図
に作成されて放置されたロボット（野良ロボ）の
数が増え、これを把握できずに困っている…



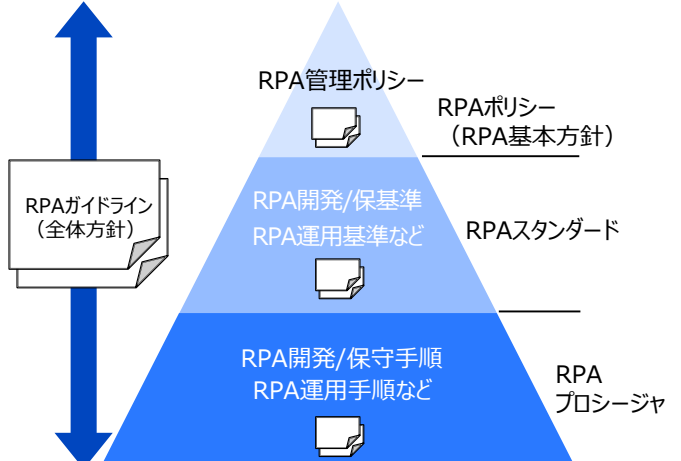
RPA導入におけるガバナンス構築のアプローチ [当社のフレームワークとテンプレート]

当社では、RPA導入で必要となるガバナンス構築時の対応事項をフレームワークとして定義し、それをベースにRPAの導入、開発・保守、運用を円滑かつ安全に使うための規定類をテンプレート化しています。これらのフレームワークとテンプレートを用いることで、短期間でお客さまのガバナンス構築を支援します。

ガバナンス構築のフレームワーク

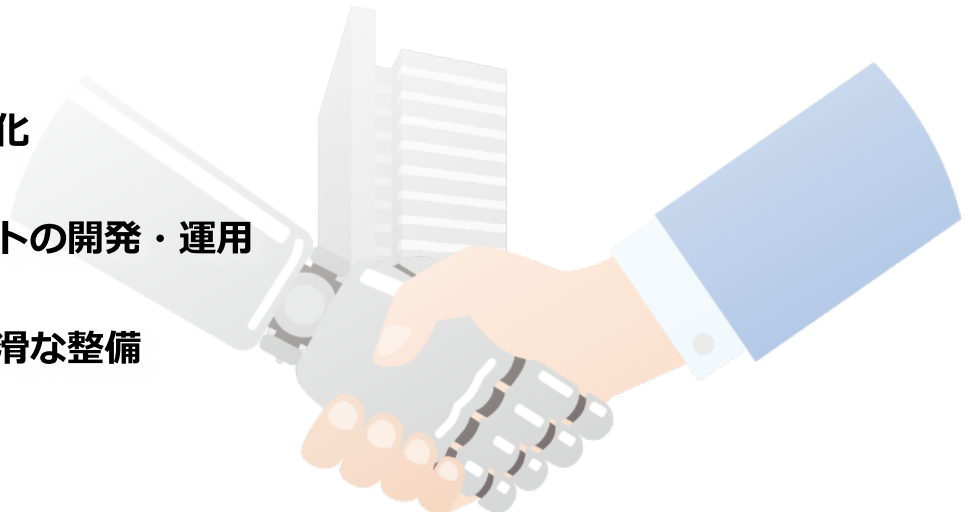


RPAガイドラインと規定類 (テンプレート)



期待できる効果

- ✓ 経営・業務基盤の強化
- ✓ 統制がとれたロボットの開発・運用
- ✓ ルールと仕組みの円滑な整備



実施プロセス

当社のフレームワークとテンプレートを用いて、お客さまへのヒアリングと打ち合わせを行いながら、RPAガイドラインと規定類（テンプレート）の整備を支援します。



アウトプットイメージ（一例）

RPAガイドライン(全体方針)の記載項目とアウトプットイメージの一例を示します。

経営・事業戦略との関係

経営戦略と合致したRPA導入目的と想定効果をあらかじめ設定し、承認を得る。

働き方改革

業務効率化の推進
 1. 業務プロセスの再構築
 2. 業務プロセスの自動化
 3. 業務プロセスの標準化
 4. 業務プロセスの最適化
 5. 業務プロセスの透明化

効果のKPI測定

RPA導入目的と目標KPIをあらかじめ設定し、効果測定を行う。
 効果比較できるよう、コストの把握できる単位（原価部門など）で、効果を取得する。

導入目的	想定KPI	現状	目標値	測定方法
1. コスト削減	作業時間削減			RPA代替率/稼働率
2. ビジネスプロセスの効率化	作業時間削減			稼働率/稼働率
3. 業務品質向上	エラー率の低下			エラー率/稼働率
4. 業務透明化	作業の標準化によるコスト削減			稼働率/稼働率

RPAに関するステークホルダーとガバナンス全体像

RPAの導入を成功させるためには、セキュリティ、効率性、保守性等を実現するために必要なガバナンスを構築する。

グループ会社

RPA導入の推進体制

RPA導入と業務への活用

RPA関連資源管理

RPA関連の資源に注目して、リスクコントロールのポイントを確実に押さえる。

RPA導入の推進体制

RPA導入と業務への活用

提供価格

サービス名	価格	提供開始時期
RPA導入におけるガバナンス構築支援	※個別見積	2018年～

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表)：03-6779-5500
<http://www.hitachiconsulting.co.jp/>